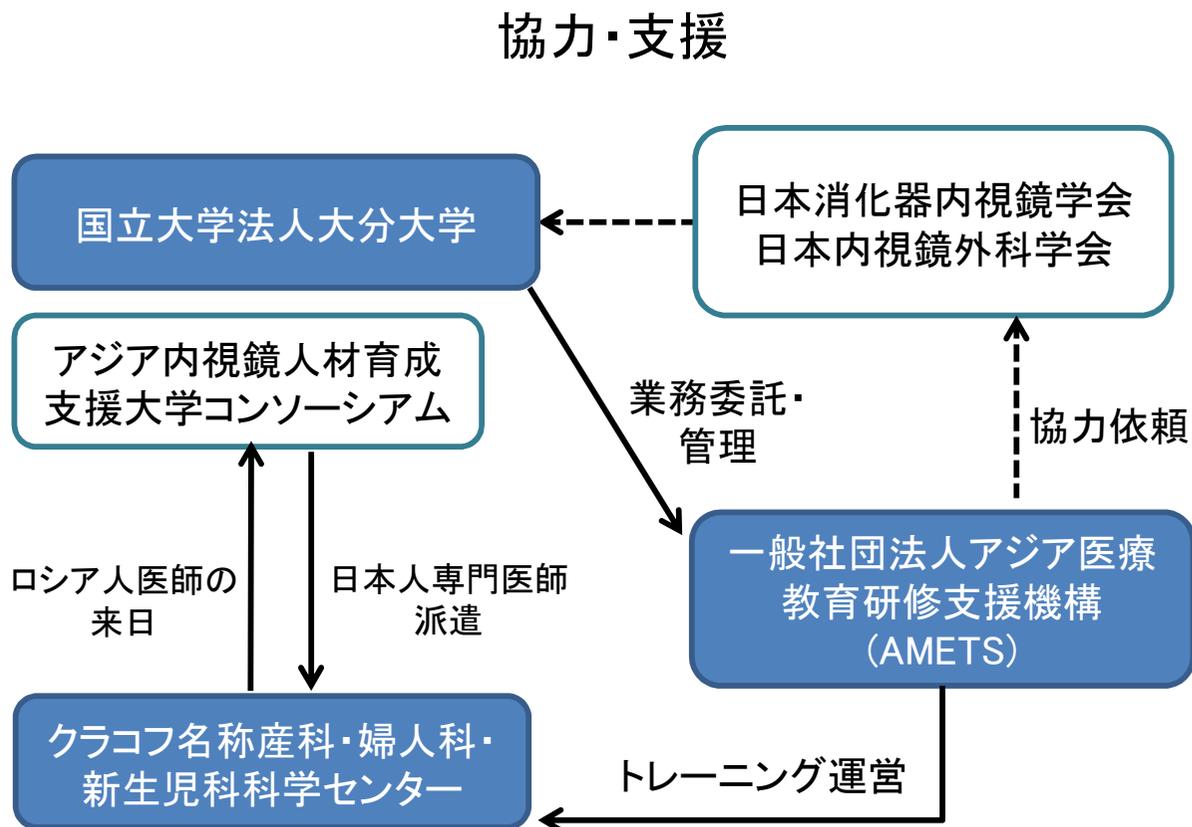


ロシアにおける小児内視鏡分野の普及促進

- ロシア・クラコフセンターからの協力要請を受け、大分大学は小児の低侵襲診断と治療の分野で相互協力の覚書を締結。
- 日本の専門医師をロシアに派遣し視察・指導を行い、またロシア人医師が来日し、日本の専門施設の見学を行い、相互協力体制を構築するとともにわが国の医療水準を認識。
- 日本の小児内視鏡分野は世界トップクラスにある。そのトレーニングシステムをロシアに移転し、効率的な小児内視鏡分野の普及促進を構築。



<スケジュール予定>

10月3-4日: 専門医師派遣による現地視察・露側との協議

- ①クラコフセンター視察
- ②手技の立会い及び意見交換
- ③ロシア人医師の我が国の視察内容を含め、今後の進め方に関する協議

12月5日(木)~7日(土)前後数日: ロシア人医師による視察

- ①日本の専門施設見学(2-3施設)
- ②手技の立会い及び意見交換
- ③今後の進め方に関する協議
- ④第32回日本内視鏡外科学会総会への参加

2020年1月中: 日本の専門医師による視察・実技指導

- 第2回目現地視察
(第1回トレーニングコース(案))

大分大学

医学部・医学部附属病院
全学研究推進機構
(サージカルラボ センター-SOLINE)

医学教育設備の活用・国際支援



国際教育
連携・支援

国際交流課
国際教育研究推進機構
・国際医療戦略研究推進センター
・国際教育推進センター

日露連携

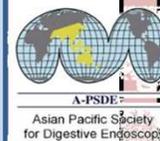
大分大学と露学術協定校の拡大強化

I.M.セチェノフ名称 モスクワ国立第一医科大学(2016.11)
ピラゴフ名称 ロシア国立医学研究大学(2017.3)
オムスク国立医科大学(2017.10)
クラコフ名称 産科・婦人科・新生児科科学センター(2019.6)



「アジア内視鏡人材育成支援大学コンソーシアム」 国内26大学がチームを組む 事務局: 大分大学

大分大学、大阪大学、北里大学、九州大学、京都大学、近畿大学、慶應義塾大学、神戸大学、国際医療福祉大学、埼玉医科大学、帝京大学、東京大学、東京慈恵会医科大学、東邦大学、金沢医科大学、浜松医科大学、自治医科大学、札幌医科大学、富山大学、獨協医科大学、名古屋市立大学、北海道大学、鹿児島大学、久留米大学、(手続中: 東海大学、旭川医科大学)



アジア医療教育研修支援機構 (AMETS)
アジア太平洋消化器内視鏡学会等
理事長: 大分大学学長 北野正剛

日本企業等

技術力・医療機器開発

日本消化器内視鏡学会
日本内視鏡外科学会
日本泌尿器内視鏡学会
日本病理学会
日本呼吸器内視鏡学会

日本の認定専門医制度 連携